

- 1．件名：「日立造船（株） 特定兼用キャスクの型式証明申請に関する面談について」
- 2．日時：令和3年10月11日 13時30分～14時00分
- 3．場所：原子力規制庁 9階C会議室
- 4．出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

石井主任安全審査官、田澤審査チーム員

日立造船株式会社

プロセス機器ビジネスユニット主席技師 他2名

5．要旨

- （1）日立造船株式会社（以下「日立造船」という。）から、9月16日に申請があった発電用原子炉施設における特定兼用キャスクの型式証明に関して、審査会合資料の準備状況等に関する説明があった。
- （2）これに対し、原子力規制庁から、現実的な審査対応工程の検討を求めるとともに、引き続き、申請書の内容を確認することとした。
- （3）日立造船から、了解した旨回答があった。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言解除を踏まえた原子力規制委員会の対応」（令和3年10月6日 第36回原子力規制委員会 配付資料1）を踏まえ、対面で実施した。

6．その他

提出資料：なし

以上